

平成25年度 添川小学校の教育

学習指導要領

- 「生きる力の育成」
 - ・確かな学力
 - ・豊かな心
 - ・健やかな体の育成
- 五教振後期プラン・置賜の重点**
- 「変化する時代を主体的に生き抜く力を育む『いのち』の教育
- 元気で信頼される学校づくり

学校教育目標

- 心の豊かな子ども
- 進んで学ぶ子ども
- たくましい子ども

飯豊町教育目標

- 高い品格 確かな行動

飯豊町学校教育指針

- 「いいでの子どもが輝き、元気で信頼される学校をつくる」
- 地域・保護者・教師の願い**

<めざす学校像>

やさしい心と感動にあふれた学校

- めあてに向かっていきいきと取り組み、感動を分かち合う学校 「感動のある学校」
 - 進んで学び、鍛える
 - 試行錯誤と創意工夫
 - 協力
 - 自信と誇り
- 思いやりにあふれ、一人ひとりを大切にする学校 「思いやりの学校」
 - 思いやり
 - 笑顔であいさつ
 - 明るい歌声
 - 規律ある生活
- 安全・安心できれいな学校 「きれいな学校」
 - 無言清掃
 - 進んで整頓

<めざす子ども像>

「いなほの子ども」

- い** ~いきいき 夢と目標を持ち、いきいきとチャレンジする子ども
- な** ~なかよく 自分の考えを持ってなかよくし、高め合う子ども
- ほ** ~誇りを持って ほこりを持ってのびようとする子ども

<スローガン>

レッツ チャレンジ いなほの子

重点1 自立の力と共生の心を育み、誇りを持った「いなほの子ども」を育てる。

<評価指標>

- ①「学校が楽しい」と感じる。
- ②目標を持って、進んで活動できる。
- ③みんなのために行動できる。
- ④伸びを実感し、よさを言える。
- ⑤故郷添川のよさを語るができる。

<具体策>

- 1 授業や活動における「目標」「見通し」「かわり」「伸びの実感」の位置づけ
- 2 夢や目標を持つキャリア教育の視点を生かした授業と活動
 - 伸びの実感がある授業
 - 地域の「人」に学ぶ総合的な学習、生活科
 - 宿泊・地域体験学習
- 3 授業や活動における児童主体に創り上げる場の充実

重点2

強い心と思いやりの心を持ち、共に高め合う子ども

<評価指標>

- ①さわやかなあいさつ、丁寧な言葉遣いができる。
- ②よりよく判断し、きまりを守って生活できる。
- ③互いに励まし合う。
- ④自分や友達のがんばっていることが言える。

<具体策>

- ①ステップアップを意識したあいさつ運動の充実
- ②かわりを重視した自治的な児童会活動と自律的な生活の振り返り
- ③児童主体の感動のある学校行事
- ④道徳の実践力をつけるソーシャルスキルトレーニングと道徳の授業

重点3

自分の考えを持ち、共に深め合い、進んで表現しようとする子ども

<評価指標>

- ①見通しを持って進んで学習し、学習がわかると感じる。
- ②学習したことをもとに、自分の考えをはっきり表現できる。
- ③学習のめあてとまとめを言える。
- ④読書が好きである。

<具体策>

- ①全学年での複式指導の学び方活用
- ②書く力、話す力を鍛え、話し合い、学び合いによる思考力・判断力・表現力の育成
- ③生き方につなぐ教科学習の充実
- ④読書の時間の位置づけと読み聞かせ、家庭読書などの読書習慣の育成
(※ 読書環境改善)

重点4

めあてを持ち、共に進んで健康・体力づくりに取り組む子ども

<評価指標>

- ①進んで、楽しみながら運動する。
- ②目標を持って運動に取り組み、自己記録を更新している。
- ③生活リズムを整える。病気予防に取り組み、欠席が少ない。
- ④安全の約束を守る。危機回避の方法を身につけている。

<具体策>

- ①楽しく、適切な運動量を確保した教科体育の授業づくり
- ②体力課題を明確にした計画的な取り組み(持久力、走力)
- ③家庭と連携した「こころとからだの学習」「いのち」に着目した食育、生活リズム改善(ノーメディア)
- ④判断力と行動力をつける防災教育の充実

学校研究

自分の考えを持ち、進んで表現し、ともに学び合う子どもの育成
～「問い」から深まる算数科の授業～

家庭・地域と共に

- (1) 地域のよさを生かし、学校と地域が元気になる教育活動の展開 ～畑の先生、クラブの指導、児童センターとの交流、見学、文化伝承
- (2) 家庭・地域とめざす子どもの姿を共有した共同実践
 - 子どもの役割づくり(お手伝い)
 - あいさつ・礼儀・ことば遣い
 - 生活リズム
 - ノーメディア
 - 家庭読書
 - 語らい
 - 安全な環境(見守り隊・防犯、交通安全)